

吉見中学校学校教育目標

学び合い・認め合い・高め合う ○学ぶ ○磨く ○鍛える

129名の旅立ち

卒業生合唱「あなたへ」「ふるさと」では、卒業生の自信に満ちた歌声とハーモニーに涙を誘われました。立派な卒業生を送り出すことができましたのも、本校の教育活動にご理解とご支援・ご協力をいただいている多くの方々のおかげです。あらためて厚くお礼申し上げます。

「卒業」という大きな節目にあたり、次のような話（抜粋）をしました。



世の中の状況を横目に刻々と自然の姿は移ろい、今年もさくら堤公園や百穴の桜の開花が待たれる季節となりました。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんに手渡した卒業証書は、中学校卒業の証であると同時に成長の証でもあります。

皆さんの中学校生活最後の1年は、感染予防に気を配りながらの生活で、多くの我慢を強いられたことと思います。特に、体育祭や合唱祭は、例年とは異なり、多くの制限がある中での実施となりました。しかし、そのような中でも皆さんは、例年と同じ、いや、それ以上の創意と熱意、仲間との協力で、見る者全てに感動を与える学校行事を創り上げてくれました。皆さんの取組は吉見中学校の伝統に新たな1ページを加えました。また、この1年間今日まで教育活動を進めてこられたのも皆さんの協力があればこそと思っています。皆さんには感謝の言葉しかありません。本当にありがとうございました。

皆さんは今日をもって、歴史と伝統ある吉見中学校を卒業し、自分で選んだ道を歩いていくことになります。歩む道は違いますが、吉見中学校の卒業生であるという誇りを胸に、未来に向けて大きく羽ばたいてください。

さて、皆さんの門出にあたり、二つお願いがあります。

一つめは、「社会の役に立つ」ということです。札幌農学校の初代教頭 クラーク博士の有名な言葉「Boys, be ambitious!」「少年よ、大志を抱け」の後には、「お金や名声という消えゆくものの為ではなく、人間としてどうあるべきか、その道を成し遂げるために、大志を抱け!」と続きます。皆さんも一人の人間として、十年前の東日本大震災や新型コロナウイルス感染症など今まで人間が経験したことがない自然事象や今なお続く復興等に対して何が出来るか、そして、自然事象に限らず、人や社会のために何が出来るかを、真剣に考え、大きな夢、高い志をもった人間になって欲しいと願っています。日本の未来は、これからの日本を背負って立つ皆さんの双肩にかかっています。

二つめは、「諦めずに、挑戦する」ということです。世界の発明王と称され、生涯に1300もの発明をしたトーマス・エジソンは「私たちの最大の弱点は諦めることにある。成功するのに最も確実な方法は、常にもう一回だけ試してみることです。」と述べています。皆さんはこれから、夢や志の実現に向かって、努力していくことになります。しかし、努力が、いつ報われるかは誰にもわかりません。勉強も、部活動も、仕事も、何度やってもうまくいかないことがあるものです。もうだめだ、限界だ、諦めようと思うことも、きっとあると思います。しかし、皆さんには三年間ともに歩んできた仲間も、先生方もいます。くじけそうになったときには、頼ってください。きっと、力になってくれます。決して、自分の道を自ら塞いでしまわず、諦めずに挑戦し続ける人間であってください。皆さんの未来には無限の可能性が広がっています。(以下省略)



想いは伝わる

3月5日(金)の2・3校時に3年生を送る会が開催されました。今年度は、感染予防を最優先に考え、体育館に全校生徒が集まらずにできる手作りの3送会を企画・実施しました。

体育館には3年生のみ集まり、事前に撮影されていた「思い

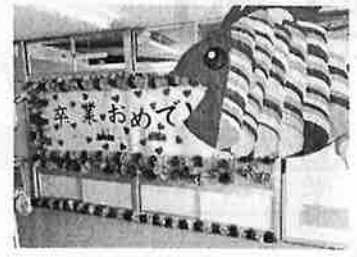


<中庭よりお礼を込めて>

を込めて」

出のビデオ」や「部活動ビデオメッセージ」などを鑑賞しました。各部活動のメッセージは、下級生の3年生への想いを十分表しているとともに、時に3年生の笑いを誘っていました。発表方法も歌やダンス、寸劇あり等々、各部活動で創意工夫されており、その多様さに驚くとともに、生徒の可能性を感じさせるものでした。また、当日1校時に3年生が体育館で卒業式の練習をしているうちに、事前に工夫を凝らして制作していた各種飾りを2年生は各教室、1年生は廊下に飾り付けました。教室に戻ったとき、3年生にとってはサプライズになったようです。そして、

閉会后、中庭から教室にいる下級生への3年生によるお礼を込めた「あなたへ」の大合唱でフィナーレとなりました。感動とともに、離れていても想いは伝わるものだと実感しました。



<想いを込めた装飾>

発想豊かなレク

緊急事態宣言発令中のため、残念ながら中止となったスキー宿泊学習の実施予定日3月16日(火)1年生では学年レクが実施されました。少ない準備時間で、実行委員(スキー実行委員)が豊かな発想でレクを考え、進行も行っていました。特に、バットで回転やクイズ、縄跳び、借り物等が障害となった借り物リレーは大いに盛り上がっていました。



<目が回る>

おはようございます

保護者の皆様には早朝の忙しい時間帯にも関わらずご協力いただき、誠にありがとうございました。生徒のあいさつについては、保護者学校評価でも評価が分かれるところですが、保護者の協力による朝のあいさつ運動が、生徒にあいさつの大切さを実感させ、礼儀を身に付ける機会になっていることは間違いありません。

朝の風景ともなっているあいさつ運動(月・水・金)が3月8日(月)をもって今年度も終了しました。



<朝の風景>

おめでとうございます

埼玉県生徒表彰、埼玉県体育協会体育優良生徒表彰、埼玉県産業教育振興優良生徒表彰については、卒業生各学校1名(体育優良生徒表彰は男女各1名)のみ表彰されます。

- 【埼玉県生徒表彰】 神成 愛美
- 【埼玉県体育協会体育優良生徒表彰】 加藤 千尋 内野 舞
- 【埼玉県産業教育振興優良生徒表彰】 荒井 翔

3学期稲穂賞

「稲穂賞」は、より良い校風づくりのために設けられた本校独自の表彰制度で、学校(学級)内で他の模範として活躍している生徒を学期ごとに表彰しています。3学期の稲穂賞受賞者が次のとおり決定しました。各学級で多方面にわたり地道に実践を積み上げた生徒です。模範となる行為への賞讃と、新年度のさらなる活躍を期待しています。

	1組	2組	3組	4組
1年生	金子 栞	酒井 里緒	矢部千映子	小森加奈子
2年生	石川 七海	小野 佑衣	森田 蒼	横田 大和

【4月の主な行事】

※諸事情により変更する場合があります。

7日(水)	準備登校(新3年生)	19日(月)	発育測定
8日(木)	始業式・入学式	20日(火)	2年生保護者会
12日(月)	給食開始・新入生歓迎会	21日(水)	1年生保護者会
13日(火)	修学旅行	22日(木)	3年生保護者会
15日(木)	交通安全教室	29日(木)	昭和の日
16日(金)	避難訓練	30日(金)	1年生部活動本入部

臨時休業で始まった令和2年度。新型コロナウイルス感染防止に気を配りながらのこの一年、保護者並びに地域の皆様には、本校の教育活動に対し、ご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございました。来年度も生徒のより良い成長のために吉見中教職員一丸となって教育活動を進めてまいりますので、ご理解ご協力の程、お願いいたします。